

キミの未来をキラッと照らす



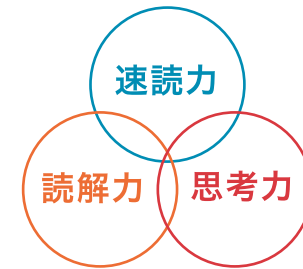
一分の計測で、一生が変わる！？
読書速度ハカルくん



一般社団法人 **日本速脳速読協会**

www.sokunousokudoku.net

これから求められる 言葉のチカラ



日本の教育はいま、入試改革や学習指導要領の改訂を通して、
「読解力」「思考力」を重視する方向へ変化しています。
「知識がある」というだけではなく、「文章や資料を速く正確に読み解く力」
「物事を論理的に考え正解を導き出す力」が求められています。
授業や教材の変化に対応していくために、
子どもたちの基礎能力の向上がさらに大切になってきます。



速読って だれでもできるの？

速読は脳の働きを活用したトレーニングをバランスよく行うことで、だれにでも習得できる能力です。

学習に有効な約3倍の読書スピードを目指します。



速読は読み方が違う

大半の方は通常『頭の中で一文字ずつ音声化する(=黙読)』という読み方で文章を読んでいます。これに対して、速読は『文章をかたまりで瞬間的に視野に入れ同時に内容を理解する(=視読)』という読み方です。

一人ひとりの読書速度に合わせたトレーニングを繰り返すことで、段階的に速読の読み方を身につけていくことが可能です。

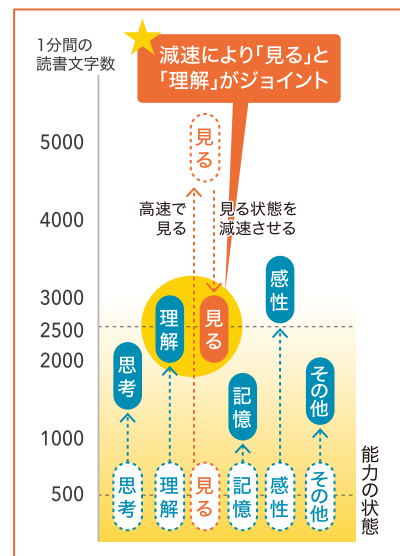


脳の働きを活用した速読法

脳には、外的刺激に順応する(慣れる)性質があります。

速読トレーニングでは、**速いスピードで流れる文字を「見る」**ことを繰り返し、速く読むための擬似環境に継続的に身を置くことで、その能力の定着を図ります。また、**トレーニングで「見る」能力がアップすると、「理解」「記憶」などといった他の能力もそれに追いつこうと活性化**します。

速読トレーニングは、「見る」能力を高めつつ、脳の特性を利用し、**視読という新しい速読の読み方を定着**させていくものです。



読解力って 鍛えられるの？

文章内容を正しく理解するために必要な、
基礎的な読解力の習得を目指します。

また、多くの文章に触れることで、
読解力を支える語彙や要約の力も培っていきます。



「読む」と「読み解く」は大違い

文章をすらすら「読む」ことができたとしても、そこで述べられていることを正しく理解し、内容を把握できているとは限りません。

文章を「読み解く」とは、**言葉の意味や働き、文法などをふまえて、文章の構造を正しくつかみ、内容を理解すること**なのです。

近年、このような基礎的な読解力が低いために、教科書レベルの文章を正しく読めていない生徒たちが多くいるという調査結果も出ています。

読めば解るのに難しい?! 読解問題に挑戦!

以下の文を読みなさい。

Alexは男性にも女性にも使われる名前で、女性の名 Alexandra の愛称であるが、男性の名 Alexander の愛称でもある。

この文脈において、以下の文中の空欄にあてはまる最も適当なものを選択肢のうちから1つ選びなさい。

Alexandra の愛称は()である。

- ①Alex ②Alexander ③男性 ④女性

「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」 新井紀子著 東洋経済新報社

不正解率

全国中学生
(235名)

62.1%

全国高校生
(432名)

35.4%

基礎的読解力を体系的にトレーニング

STEP1

文章を読み解くうえで必要な技能を6つに分けて、短い問題文で反復演習することでそれぞれの技能の習得度を確認します。

係り受け	指示語・照応
同義文	推理・推論
図表の読解	定義と具体例

STEP2

やや長めの文章の内容を読み取る問題を通して、文と文の関係も把握しながら読解トレーニングを繰り返します。

STEP3

長めの文章だけでなく、図やグラフ、表なども並行して読み進め、複合的に内容を把握する力を養います。

思考力って なにを鍛えるの？

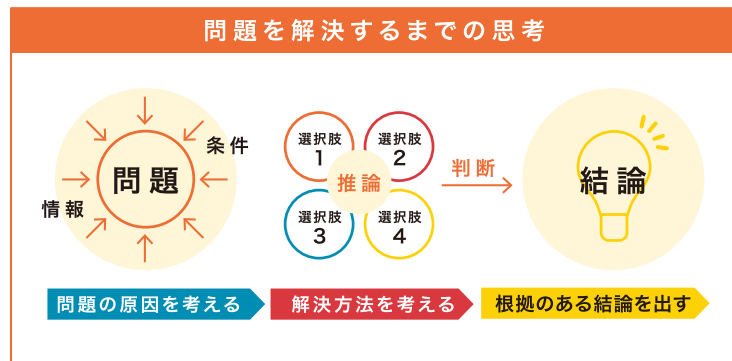
伸ばしたいのは、物事をさまざまな角度から見て考えをまとめる力、
自分の意見を論理的に説明できる力です。



問題解決の筋道を考える力

私たちが問題に直面した際、さまざまな情報・条件を考慮し、いくつもの筋道を
考えて、その中から最適なものを選んでいく力が必要になります。

思考力とは、**問題解決の過程を考え、最適な選択肢を判断する力**、これからの
社会で活躍する子どもたちにこそ大切な力です。



算数脳を育むトレーニング

思考力トレーニングでは、複
数のデータを対比させたり、多
角的・多面的に捉えて考えたり
する力や、平面・空間の形や動
き、方向の変化を認識する力の
向上を目指します。

計算などのように反射的に解
ける問題ではなく、**よく考えな
いと解けない問題に取り組むこ
とで、考え抜く力をトレーニング
します。**



いろんな場面で 役立つチカラ

トレーニングで身につけた「速読力」は普段の学習、試験、さらに社会人になってからも役立つ、一生モノのチカラとなります。

部活動との
両立を目指したい!

サッカーでも
役立つんだね!

受験のときでも
読書は欠かせず
つづけたよ



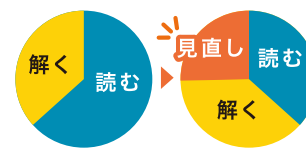
普段の学習

学習で重要なのは反復による記憶です。速読はこの反復学習に高い効果を発揮します。読書速度が3倍になれば、1時間で1回しか読めなかったテキストが3回読めるようになり、学習量の蓄積と定着にもつながります。



テスト・受験

読書速度が速いほど処理能力も高くなり、試験時間を有効的に使うことができます。時間に余裕が持てると、精神的にも落ち着くことができ、ケアレスミスを防ぐことができます。



スポーツ

スポーツで良い視力は必要ですが、もっと重要なものが「スポーツビジョン」です。速読トレーニングでは動体視力、瞬間視、周辺視野など見るチカラを鍛えることができます。

「スポーツビジョン」研究の第一人者 /



石垣尚男教授
監修メニューで
見る力を鍛える!

動体視力 眼球運動
瞬間視 周辺視野



仕事・資格

速読解力は、多くの資料を比較検討してまとめるときや、メールを処理するときなど、社会人になっても役立つ力です。また、学生の時に身につけた読書習慣はおとなになっても役立ちます。

資料作り

メール処理

資格取得

読書

一人ひとりに合わせた トレーニング

トレーニングはスモールステップアップ方式。
たとえば国語が苦手でも、読み解くために必要な力を
ゲーム感覚で楽しく鍛えることができます。



トレーニング全体像

※教室によりトレーニング内容が一部異なる場合がございます

速く正確に読み解く力を鍛える

速読解力講座

速読カトレーニング

- 読書速度計測
- 眼筋トレーニング
- 視幅拡大トレーニング
- 高速文章トレーニング
- 識力向上トレーニング
- 二点読みトレーニング
- 音読トレーニング
- 速解力チェック 他

脳カトレーニング

- 短期記憶力トレーニング
- 認識力トレーニング
- 検索カトレーニング
- 処理能力トレーニング

速読認定・速解力検定演習

現在の読書速度と処理速度を測ります

ランキングイベント

教室や、全国の受講生と競い合える

教科トレーニング

- 理科
- 社会
- 語彙力
- 時事
- 多読

速解力検定

トレーニングの全ての結果が総合的に判定され
成果の全体像を客観的に把握することができます

▶P20へ

思考力講座

算数脳を育み考え抜く力を鍛える

思考カトレーニング

- 算数的思考力トレーニング
・算数問題
・図形問題
- ワーキングメモリートレーニング
- 推論トレーニング
- 処理速度トレーニング
- 言語理解トレーニング

思考力検定

思考力を育むために役立つ、
算数・数学思考力検定です。
※IML国際算数・数学能力検定協会
による外部試験です

楽しそうな
トレーニングが
いっぱいだね!

楽しく続けられる仕組みがいっぱい!

自分の
アバターが
つくれる

トレーニングで
図書館がどんど
ん広がる?!

トレーニングを
ナビゲート

トレーニングの
成果を確認

友だちと
競い合おう!

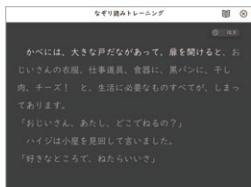
一般社団法人 日本ゲーミフィケーション協会 代表理事 **岸本 好弘氏 監修**



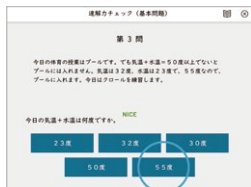
速読解力講座

速く正確に読み解く力を鍛える

速読カトレーニング

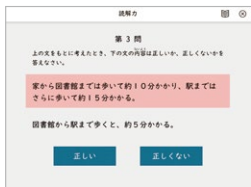


読書速度にあわせて、段階的に読む速度を向上させます



短文で読書速度・理解力・短期記憶力を確認

読解カトレーニング



文章全体の内容を把握・理解する力を養成します



速読に必要な検索力、短期記憶力、認識力、判断力を鍛えます

教科トレーニング



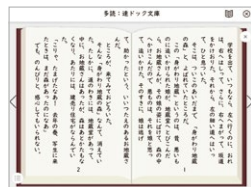
2,800語が学べる語彙問題、
中学1~3年の理・社問題を配信



入試対策にも役立つ時事ニュース記事を
演習問題として配信

小学生

多読を通じて読む楽しさを知る



本が好きになる

音読から始めるトレーニングで「もっと
読んでみたい」という興味を育みます

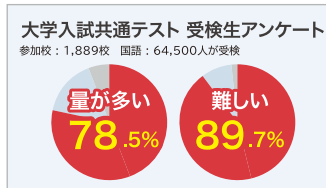
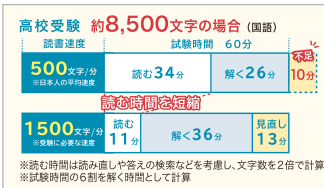


脳トレで楽しく競う

ことば(語彙)を増やし、読書に対応できる土台づくりとなります

中・高校生

受験に向けて読解力を鍛える



入試当日に役立つ

「解く時間」を多く確保し、見直しも行うことで合格率アップ!

読解力が問われる新テスト

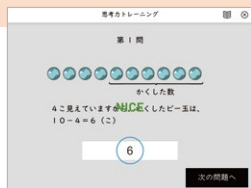
たくさんの文章や資料を複合的に読み解く力が求められています

算数的思考力

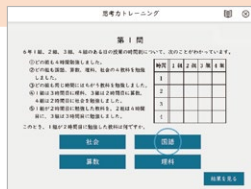
計算や公式にあてはめて解答するだけでなく、さまざまな角度から問題解決への道筋を考え抜く力を養います。

実力に合った難易度で段階的に取り組むことで、いろいろなパターンの問題を解けるようになります。

情報・条件を使いこなす力



筋道を立てて考える力



ものの形を認識・想像する力



ワーキングメモリ・推論・処理速度・言語理解

ワーキングメモリ

新たな情報(記憶)を一時的に保持し、課題を処理する能力

推論

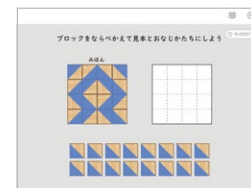
目から入った情報を適切に処理し正確にアウトプット

処理速度

比較的単純な複数の情報をすばやく正確に処理する力

言語理解

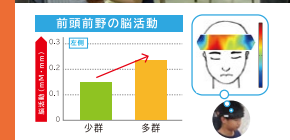
ものの名前や言葉の概念の理解など、言語的な知識量



検証

トレーニングで情報処理速度と計画・実行能力が鍛えられる

情報処理速度と実行機能は、前頭前野が役割を担う認知機能です。今回の検証により、ある一定以上(35時間)のトレーニングを経験した生徒では、前頭前野の活動が高く、素早く情報を処理する能力と、物事を順序立てて計画・遂行する(実行機能)能力が優れていることがわかりました。つまりトレーニングを長期間行うことで、より速く問題を把握し、解き方を考え、思考を進めていくことが得意となっていることが示唆されます。



検証日:2018.10.10 「みんなの速読」での検証結果です



検証協力：株式会社 NeU
株式会社 NeU CTO兼 東北大学加齢医学研究所所長
脳トレの第一人者 **川島 隆太** 先生

速読によって 様々な脳機能が向上



澤口 俊之先生

脳科学者、脳科学評論家。
元・北海道大学大学院医学研究科・
医学部教授。
専門は認知神経科学、霊長類学。

速読によって色々な脳機能を向上させることができます。まず、視野が広くなり、眼の動きがスムーズになります。これに伴って「注意の視野」が広がります。注意の視野が広がれば、スポーツやクルマの運転が上手くなりますし、危険回避能力も高まります。

もっと注目すべきなのは、ワーキングメモリの速度が上がる、という点です。ワーキングメモリは思考や推論、計画、決断などの多様な高次脳機能の重要な基礎です。このワーキングメモリが速くなることで、思考や決断も速くなります。速読中の脳の活動をみても、注意やワーキングメモリに深く関わる前頭前野が左右共にとても活性化します。

前頭前野はこれらの機能以外にも、勉強や仕事などに重要な諸機能に関わります。速読がそうした前頭前野機能を広範に高めることは明らかです。さらに、前頭前野の動きは20歳を過ぎると加齢と共に下がりますから速読が脳の老化を防止する可能性もあり、この点からも速読は大きな意味をもつと言えます。

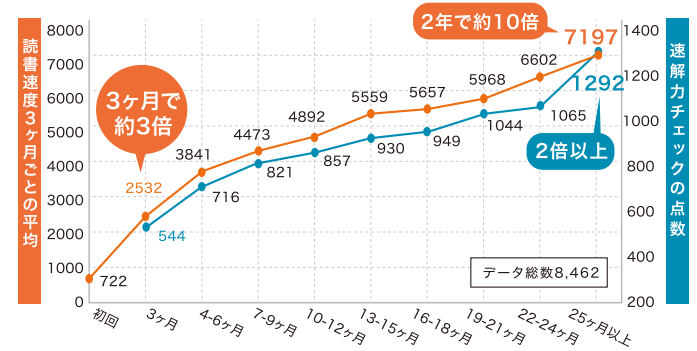
本を読むだけでなく
生活の中でも
役立つんだね!



トレーニングの記録



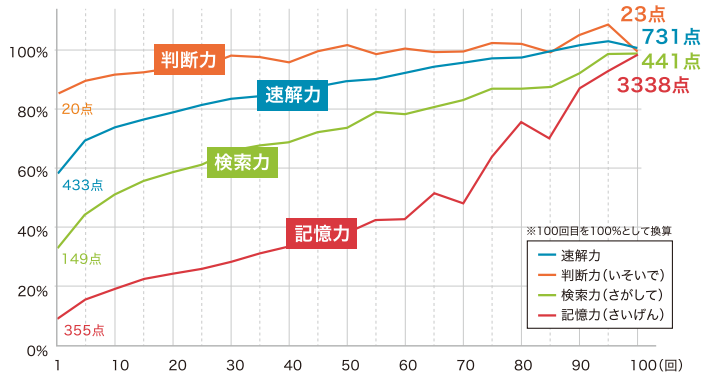
小学5・6年生の3ヶ月ごとの平均読書速度の記録



※読書速度は毎回トレーニング中で計測する定型文の数値です。
※速解力チェックの点数はスピードと正確率から算出されます。
読むスピードに理解・記憶が伴っていることを確認するとともに、その処理速度の向上を図るトレーニングです。



10万人以上のトレーニング100回分の記録



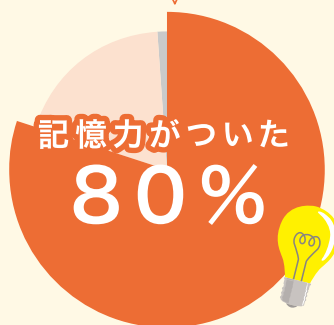
全国の受講生に聞きました 受講生の声

受講1年後 回答数23,640人(2019年11月時点)

読むスピードに変化は
ありましたか



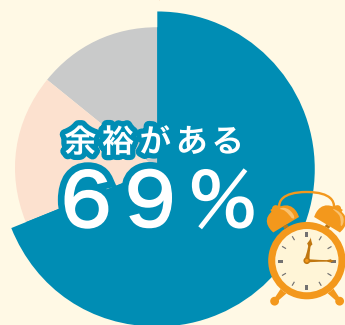
記憶力に変化は
ありましたか



集中力に変化は
ありましたか



テストの時間は
足りていますか



速読の授業が
毎回楽しみ

小学3年生 O.Aさん

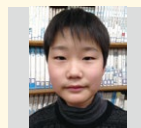
今まで難しいと思っていた話の長い本を楽しくかんたんに読めるようになったのが役に立ったことです。これからも、速読を活かして色々な本を読んでいきたいです。そして、速読の授業を毎回楽しみにしているし、これからも速読を続けていきたいと思っています。



国語の成績が
22点アップ!

小学5年生 F.Aさん

トレーニングを始めてから国語の成績がグングン上がって、学校でも成績が良くなって嬉しいです! 読書速度は739文字/分から2905文字/分にアップしました。苦手なトレーニングもあるけど、向き合うと、だんだんと得意になっているなど実感できます。



解く時間の
確保が合格に
つながった

小学6年生 F.Aさん

速読を受講し始めてから、文章を読む速度が自分でもわかるほど速くなりました。それにより、テスト中だけでなく自習のときも効率よく勉強を進められるようになりました。入試本番でも問題文を速く読むことができ、問題をじっくり考えられたことが合格につながったと思います。



中学受験で
志望校に
合格できた

中学1年生 S.Rさん

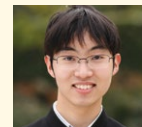
速読をはじめる前、国語の偏差値が40台になる時もありました。速読をはじめると、少しずつ偏差値があがりはじめ、中学受験1ヶ月前にはクラスで1番の成績を取ることができました。そのおかげで受験も無事合格することができました。



読む速度の
悩みが解決!

中学2年生 K.Kさん

テストのときに問題を読むのが遅かったのがずっと悩みでしたが、1年くらいトレーニングを続けていた頃に見直しの時間がとれるようになってきました。トレーニングでは教室のみんなでがんばるというのが意欲になってます。



入試や
スポーツで
役立った

高校3年生 N.Kさん

本を読むのが楽しくなりたいと思い速読を始めました。国語の入試問題で、文章を読むスピードが上がっただけではなく、さくさくと読んでいくだけで内容を理解できるようになりました。

※効果には個人差があります

速解力検定

キミの“速く正確に読み解く力”はどのくらい!?

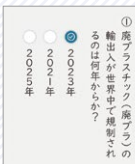
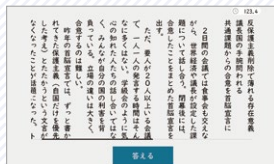
速解力検定

速解力検定とは、読書速度とそれに伴う理解度（読解速度）を計測し、より明確な自分の基礎能力を確認することができるWeb検定です。

実施日程 / 第1回 5月15日～6月15日、第2回10月15日～11月15日

検定内容

[内容] 横書き: 説明文
縦書き: 物語文 ※両方受検
[時間] 各15分
[字数] 各2,000～4,000文字程度
[出題] 並び替え、択一、穴埋め、要旨
各計14問 (各100点満点)



認定証書・個人成績表を発行



個人成績表

読書速度と読解速度が判定され、全国順位や受講アドバイスも確認することができます。詳細な分析を確認し、次回のトレーニングに活かすことができます。



認定証書

名前、教室名を記載した認定証書を発行。認定された級や段は願書や履歴書にも書くことができ、自己アピールなどに活用することができます。
※合格基準に満たない場合は認定されません

成績優秀者の声

小学2年生

池原悠悟さん **3級 認定**



難しい長文読解のテストを受けたときに、時間切れになることなく最後の問題まで正解することができました。読書も楽しんでいます。次回の検定は、今度こそ金メダルめざしてがんばります。

中学1年生

田口こずえさん **3段 認定**



自分の思っていたよりずっといい結果が出たことに驚きました。いつも通りに取り組むことで、あせることなく冷静に解答することができ、今回の成績につながったと思います。

速読解力 知識チェック



この冊子を読んで、穴埋め問題に挑戦しよう

テストや勉強に必要な「速読解力」とは、「文章や資料を に読み解く力」です。

速読の読み方は『文章をかたまりで瞬間的に視野に入れ同時に内容を理解する(=)』という読み方をトレーニングし、学習に有効な約 倍のスピードを目指します。一人ひとりの読書速度に合わせたトレーニングを繰り返すことで、段階的に速読の読み方を身につけていくことが可能です。

速読トレーニングでは脳の特性を利用しており、速いスピードで流れる文字を「見る」ことを繰り返し、その能力がアップすると、「理解」「記憶」などといった もそれに追いつこうと活性化します。

「読む」と「読み解く」には大きな違いがあり、文章を「読み解く」とは、言葉の意味や働き、文法などをふまえて、文章の構造を正しくつかみ、内容を理解することです。

トレーニングは成果を確認しながら、目標を立てて行います。年に2回開催される「」は、読書速度とそれに伴う理解度（読解速度）を計測し、より明確な自分の基礎能力を確認することができるWeb検定です。

トレーニングで身につけた「速読力」は普段の学習、試験、さらに社会人になってからも役立つ、 となります。

正解数

問/6問中